広報 くまむら

くまモンと球磨太郎くんのタッグで丸太切りに挑戦！

～第３２回ふれあいまつり‘くまむら’～

１０月１５、１６日に第３２回ふれあいまつり‘くまむら’が開催されました。

毎年恒例となりました第７回丸太切り大会には、サプライズゲストとして、くまもとサプライズキャラクターの「くまモン」も飛び入りで参加し球磨太郎くんとタッグを組み、丸太切りに挑戦しました。結果は・・・

連日たくさんのお客さんも訪れ、たいへん賑わったふれあいまつりとなりました。

（関連記事は６～７ページに掲載）

2011
10
OCTOBER

No.227

発行日／平成23年10月25日
発　行／球磨村役場　　編　集／総務企画課
〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡丙1730

TEL 0966－32－1111
FAX 0966－32－1230
http://www.kumamura.com

平成22年度

決算

平成23年度球磨村議会9月定例会で、平成22年度球磨村一般会計をはじめ、国民健康保険、老人保健医療、介護保険、簡易水道の各特別会計歳入歳出決算が認定されました。

平成22年度に納めていただいた税金、国、県からの補助金など住みよい村づくりのために限られた予算を最大限に活用した村の財政運営を理解していただき、今後においても本村発展にご協力いただくために平成22年度決算概要をお知らせいたします。

決算審査の報告

9月定例会で豊永征介監査委員から決算審査報告がありました。

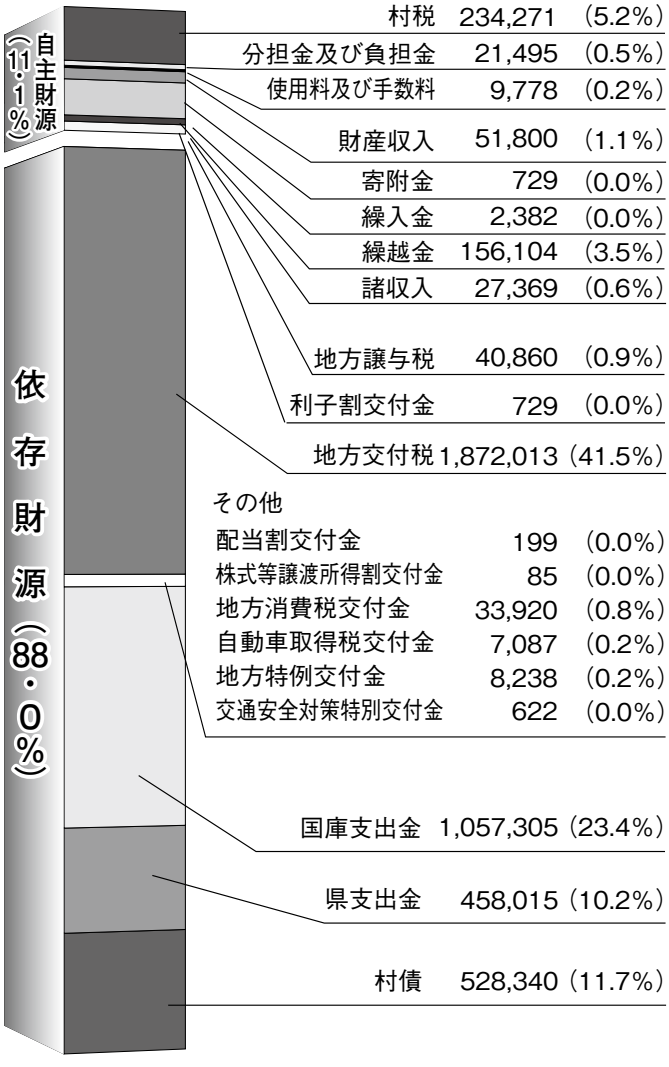
豊永委員は「審査の結果は、違法な点は見受けられず、帳簿、証憑書類と合致しており、決算係数は正確であることを確認しました。また、予算の執行、収入支出事務の処理及び財産管理についても適正であることを確認いたしました」と議会に報告しました。

一般会計（決算の概要）

平成22年度の一般会計歳入総額（村に入ったお金）は45億1千百35万1千円、歳出総額（村が使ったお金）は、44億2千4百43万1千円となり、歳入総額

歳入総額　45億1千百35万1千円

（単位：千円）



村税	234,271	(5.2%)
分担金及び負担金	21,495	(0.5%)
使用料及び手数料	9,778	(0.2%)
財産収入	51,800	(1.1%)
寄附金	729	(0.0%)
繰入金	2,382	(0.0%)
繰越金	156,104	(3.5%)
諸収入	27,369	(0.6%)
地方譲与税	40,860	(0.9%)
利子割交付金	729	(0.0%)
地方交付税	1,872,013	(41.5%)
その他		
配当割交付金	199	(0.0%)
株式等譲渡所得割交付金	85	(0.0%)
地方消費税交付金	33,920	(0.8%)
自動車取得税交付金	7,087	(0.2%)
地方特例交付金	8,238	(0.2%)
交通安全対策特別交付金	622	(0.0%)
国庫支出金	1,057,305	(23.4%)
県支出金	458,015	(10.2%)
村債	528,340	(11.7%)

【村税の構成】　（単位：千円）　構成率　%

村民税	75,521	32.2%
固定資産税	127,835	54.6%
軽自動車税	11,224	4.8%
市町村たばこ税	19,010	8.1%
入湯税	681	0.3%
村税合計	234,271	100%

村づくりの資金（歳入）

自主財源と地方交付税や補助金等の依存財源とに分けられます。平成22年度決算の中で、村民の皆さんなどに納めていただいた税金額は2億3千4百27万1千円で、昨年度より2百52万4千円の減額（1．1%減）となっていますが、今後も大幅な増収は期待できず、非常に厳しい状況は続くと思われます。

また、村の財政力に応じて国から交付される地方交付税は、前年度から1億4千4百14万5千円の増額（8．3%増）となりましたが、依然として歳入総額の約半分を占めており、交付税に頼らざるを得ない状況が続いています。

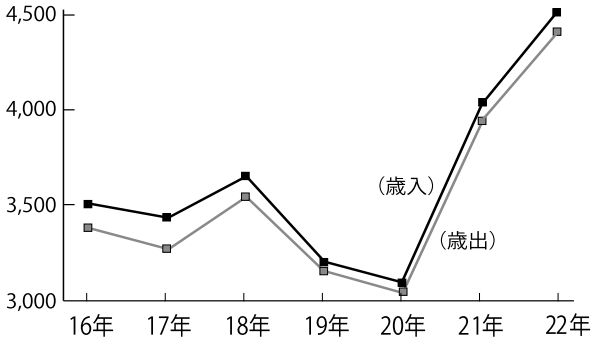
今後とも税収等の自主財源や普通交付税の確保に努め、国、県支出金、有利な起債事業等の活用によって財政運営を図ることになります。

から歳出総額を差し引いた8千6百92万円の黒字となりました。

その内、経済危機対策交付金事業などの7百63万2千円が平成23年度への繰越財源となり繰越明許費を差し引いた実質収支（収入と支出の差）は、7千9百28万8千円とし、平成23年度へ繰り越しました。

一般会計決算 歳入歳出額の推移

（単位：百万円）



平成22年度は、5億18万2千円の増

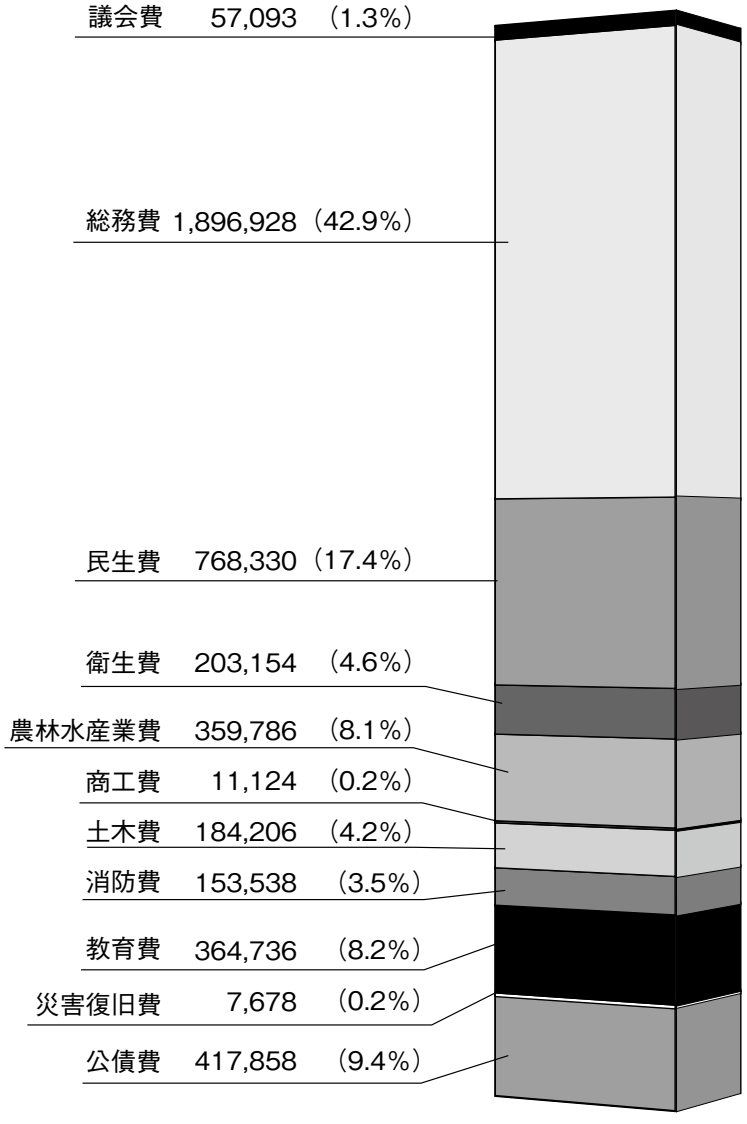
増加した要因は、平成21年度から地域情報通信基盤整備事業、携帯電話等エリア整備事業など約14億円が平成22年度へ繰り越されたことと、平成22年度では、国の経済対策交付金（きめ細か＆住民生活に光をそそぐ交付金）で約3千7百万円の歳入があり、特別養護老人ホーム千寿園のユニット型介護施設の建設補助金や、村内各保育園や学校への図書購入事業などに充てられました。

歳出総額　44億2千4百43万1千円

豊かで住みよい地域づくりへ（歳出）

厳しい財政状況の中、行財政の創造性、自立性を更に高め、「豊かで住みよい地域づくり」を目ざし、限られた財源の中で、本村の基幹産業である農林業の振興、社会福祉の充実、生活環境の整備、住民の健康増進、教育・文化の振興など積極的に取り組みました。

（単位：千円）



【特別会計決算】　（単位：千円）

			H21決算	H22決算	前年比（%）
1	国民健康保険特別会計決算	歳入	669,498	627,154	－6
		歳出	588,088	567,009	－4
2	老人保健医療特別会計決算	歳入	15,701	14,375	－8
		歳出	1,326	14,375	1,084
3	後期高齢者医療特別会計決算	歳入	52,210	53,102	2
		歳出	51,598	53,021	3
4	介護保険特別会計決算	歳入	587,942	582,377	－1
		歳出	574,472	566,335	－1
5	簡易水道特別会計決算	歳入	169,444	98,587	－42
		歳出	122,305	86,826	－29

平成２２年度決算に基づく
球磨村の財政健全化比率及び資金不足比率を公表します

平成 19 年 6 月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布され、地方公共団体は毎年度の決算時に健全化判断比率及び資金不足比率を算定し、監査委員の審査に付したうえで、議会に報告するとともに、住民に対し公表することが義務付けられました。

それに基づき、本村の平成 22 年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

算定した財政指標の内容

（１）**健全化判断比率**

①実質赤字比率……一般会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率

②連結実質赤字比率…一般会計及び特別会計(国保・介護・老人・後期高齢・簡易水道)の会計を合算した実質赤字の標準財政規模に対する比率

③実質公債費比率……一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

④将来負担比率……一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

（２）**資金不足比率**……公営企業会計ごとの資金の不足額の事業規模に対する割合

※標準財政規模とは、地方自治体の一般財源（使い道を限定されないお金）の標準的な大きさを示す指標です。

□健全化判断比率　（単位：％）

指　標　名	**平成 22 年度**	早期健全化基準	財政再生基準	（参考）平成 21 年度
実質赤字比率	**－**	１５.００	２０.００	－
連結実質赤字比率	**－**	２０.００	３５.００	－
実質公債費比率	**7.9**	２５.０	３５.０	９.０
将来負担比率	**22.8**	３５０.０		３９.２

□資金不足比率　（単位：％）

特別会計の名称	平成 22 年度	経営健全化基準	（参考）平成 21 年度
簡易水道特別会計	－	２０.０	－

算定の結果、実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、対象となる会計が黒字のため「－（ない)」となります。

実質公債費比率については、平成２２年度に返済した公債費（借金）の額が前年度に比べ減少したこと等により比率が減少（△１.１）し、早期健全化基準を下回っています。

将来負担比率については、情報通信基盤整備事業などに伴う借り入れを行ったため公債費（借金）の残高は増加しましたが、基金（預金）が増加したことや、後年度に普通交付税の基準財政需要額へ多く算入される地方債の割合が増えたことで基準財政需要額算入見込額も増加したため､比率としては前年度より減少(△１６.４）し、早期健全化基準を下回っています。

また、資金不足比率についても、対象となる簡易水道特別会計が黒字のため「－（ない)」となり、経営健全化基準に該当する会計はありませんでした。

今回算定した各比率の結果はいずれも前年度より良い結果となり、財政運営に制限がされる早期健全化基準を下回っていますが、近年の大型事業による地方債の借入が続いており、２～３年後にはその借入の返済が始まります。今後も、将来に負担を残さない健全な運営に努めます。

見事優勝した男子ソフトボールナイン

快挙!!ソフトボール男子優勝!!

第66回 県民体育祭

9月17・18日の2日間、水俣市・葦北郡を会場に第66回県民体育祭が開催されました。球磨郡代表として球磨村からは7種目に、44名が出場し、男子ソフトボールチームが決勝で人吉市を破り見事優勝しました。また、陸上競技、水泳では、個人で上位入賞を果たすなど、球磨村からの出場選手が大活躍した大会となりました。

球磨郡代表として出場した男子ソフトボールチームが、決勝で人吉市を延長の末破り、見事優勝しました。

球磨郡としての優勝は7年ぶり3度目で、球磨村が代表として優勝したのは、今回が初めてのことでした。初戦から接戦続きで、楽な試合は一つもなく、最後まで集中力を切らさず戦い抜いた末に掴み取った素晴らしい優勝でした。

また、男子とアベックで出場した女子ソフトボールチームは、惜しくも1回戦敗退でしたが、この悔しさをバネに来年、リベンジしてくれることを期待しています。

このほか、陸上、水泳の個人種目でも球磨村からの出場選手が上位入賞しており、それぞれの種目で素晴らしい結果の出た県民体育祭となりました。

胴上げされる戸屋投手

【各競技上位成績を掲載】（敬称略）

ソフトボール

◇男子
1回戦
球磨郡2―0天草市
2回戦
球磨郡4―0八代市
準々決勝
球磨郡3―2荒尾市
準決勝
球磨郡6―5天草郡
決勝
球磨郡5―4人吉市

◇女子
1回戦
球磨郡2―6宇城市

陸上競技

◇男子
◆29歳以下5000m
2位　地下　翔太

◇女子
◆35歳以上砲丸投げ
2位　戸屋　久美子

水泳

◇男子
◆45歳以上50mバタフライ
3位　大無田　満浩

◇女子
◆25歳以上50m背泳ぎ
2位　大岩　瑞佳

笑いあり、ふれあいあり、大盛況の2日間

第32回　ふれあいまつりくまむら

10月15日（土）・10月16日（日）に球磨村総合運動公園で「第32回ふれあいまつり〝くまむら〟」が開催されました。両日ともに、さくらドームのほか、各団体のイベントやバザーは、村内外からのお客さんで賑わいました。今年のタレントショーには、多数のゲストが出演し舞踊や歌、笑いのステージを披露し、最後まで盛り上がった2日間となりました。

津軽三味線を演奏するみちのく兄弟

1日目は、球磨村青年団主催によるのど自慢大会で幕を明けました。7人の方が自慢の歌を披露し、会場も大変盛り上がりました。その後、村内保育園によるかわいらしく元気な発表、今年で第7回目を迎えた丸太切り大会には、村内外から10チームが参加し優勝を目指しました。また、サプライズゲストとして、くまもとサプライズキャラクターの「くま

カメラルポ

モン」も登場して人気を集めました。
　メインステージでは、山田龍二＆大輔親子による心温まる歌謡ショー、舞踊の大祭典として、SATSUMA壱成さん、三条愛さん、霧島めぐみさん、愛川聖也くんが登場し、会場を美しい踊りで魅了しました。最後は、餅投げが行われ、投げられた餅を拾おうとステージ前などにたくさんのお客さんが集まりました。
　2日目は、棚田写真コンテスト・棚田のかかしコンテスト・果実品評会・農林産物品評会の各種表彰式が行われました。その後、ふるさと文化交流では、村外から人吉市・球磨郡より球磨神楽が、また宮崎県高原町より、祓川神楽と狭野神楽が披露され、それぞれの神楽を比較して観るなど、伝統文化の奥深さを知ることができました。また、村内からは、岡棒踊り、庄本組太鼓踊りの2団体が出演し、集まったお客さんからは大きな拍手がおくられました。
　フラダンスサークルによるフラダンスショー、商工会主催によるクマちゃんシール抽選会のあと、やうちブラザーズによる笑い溢れるステージ、そして矢住千春さんの美貌と歌声に酔いしれ、みちのく兄弟のメインステージでは、素晴らしい津軽三味線の音色と熱唱にお客さんからも拍手と歓声があがりました。
　大福引大会では、ステージに並べられた大型テレビや冷蔵庫などの豪華な景品に、買った券が当たるよう願いながら、読み上げられた当選番号と確認していました。
　両日ともに大盛況で、常設テント、各バザーとも賑わいをみせました。

みんなで心を一つに全力疾走！全力演技！

―村内小学校運動会―

全力で最後まで！

いします。」と挨拶、また、６年生の栁詰美幸さんが「『頑張ろう日本！希望のゴールを手に入れろ！』のスローガンのもと、東日本大震災で被災された方々、そして、いつも支えてくれる家族や地域の方々に、元気と感動を与えられるよう最後まであきらめず走り切り、全力で演技し、希望のゴールを目指します。」と生徒代表誓いの言葉を述べました。

息を合わせてジャンプ！

バッチリ決まった！

～希望のゴールを目指し～
一勝地小運動会

一勝地小学校では、赤組、白組の全93名が希望のゴールを目指し、全力で最後まで頑張りました。

開会式では、中村校長が「今日は、赤組、白組がお互いの力を認め合いながら勝利を目指してほしいと思います。そして、この運動場で、私の自慢の93名の子どもたちが精いっぱい運動します。最後まで大きな声援をよろしくお願

～力の限り突っ走れ！～
渡小運動会

渡小学校では、赤団、白団の全１０５名が、力の限り最後まで突っ走りました。

開会式では、松田校長が「今日は、各団のために自分の持てる力を精いっぱい出して、各団のために突っ走ってください。みんなで楽しい運動会にし、盛り上げて行きましょう。」と挨拶し、生徒代表として、６年生の糸原明穂さんと、椎屋茉由さんが「『勝利を目指し、力の限り突っ走れ！』のスローガンのもと、徒走やリレーでは、力の限りゴールを目指し走り抜け、応援では、声の限り頑張ることを誓います。」と誓いの言葉を述べました。

一勝地小学校、渡小学校ともに、子どもたち、先生、家族、地域の方々が一つになり大成功に終わった運動会でした。

力の限り突っ走った徒走

親子で真白になりました

力いっぱい持ち上げろ！

みんながーつ！神瀬保育園から元気を届けよう！

神瀬保育園運動会

9月24日、神瀬保育園の運動会が旧神瀬小学校体育館で開催され、子どもたち、先生、保護者、たくさんの地域の方が一体となり、大変盛り上がりました。

開会式では、岩崎みづほ園長が「過疎化してきた神瀬地域ですが、子どもたちの元気な声がこだまし、その子どもたちこそが、夢と希望を与えてくれます。今日は、子どもたち、保護者の方々、たくさんの地域のみなさんが一つになって、楽しい素晴らしい運動会にしましょう。」と挨拶されました。

幼年消防規律訓練

また、今年の運動会スローガンは、保護者や職員から募集した中から、『小さな手と手をつないではばたけ！みんなの元気日本の元気！』がつけられました。

競技では、友達に負けないよう一生懸命にかけっこする園児や、かん高い素晴らしい音色が響いた「神瀬竹太鼓」、規律正しい「幼年消防規律訓練」、可愛らしく演奏する鼓笛隊などが披露され、訪れた方々の笑顔も満開となった、思い出に残る運動会となりました。

気合いの入った神瀬竹太鼓

グランツール九州出場決定!!

頑張れ！地下翔太さん！

10月2日、「第60回九州一周駅伝グランツール九州」の熊本県代表選手選考会、「第57回熊本10マイル公認ロードレース大会」が、熊本市城南総合支所を発着点とする10マイル（約16・1キロ）のコースで行われ、球磨村役場の地下翔太さんが見事初出場で優勝を果たしました。

この優勝で、10月30日から11月6日の8日間開催される「第60回九州一周駅伝グランツール九州」の熊本県代表選手に決まりました。

地下翔太さんは、今後熊本県選手団の合宿を経て、大会1日目（10月30日）長崎市～ハウステンボス、4日目（11月2日）八代市～薩摩川内市、7日目（11月5日）大分市～小倉市の3日間に出場する予定（10月20日現在）です。

4日目は、八代市からの区間を走る予定ですので時間の許す方は、足を運んでいただき応援くださいますようお願いします。

運動公園でのトレーニング

プロフィール

名　　前：地下　翔太
生年月日：１９８８年5月１２日（２３歳）
血 液 型：A型
出　　身：球磨村（峯地区）
経　　歴：渡小ー球磨中ー多良木高
　　ー上武大ー球磨村役場
好きな食べ物：何でも食べます！嫌いなものはありません！

グランツール九州に向けて一言！

他県には実業団があり、日本を代表する選手や外国人選手も多く出場します。

しかし、熊本県にはそのようなチームもなければ選手もいません。私は今回が初出場ですが、失敗を恐れず攻めの走りをしたいと思います。

8日間厳しい戦いになると思いますが、他県に熊本県の存在をアピールしたいと思います。

各種事業計画等を説明

平成23年度　第2回区長会

9月30日に球磨村コミュニティセンター「清流館」において、第2回区長会が開催され、区長のほか、執行部や行政区担当職員が出席しました。

会議では、各課長から議題についての説明がありました。内容は次のとおりです。

■総務企画課■

一、第32回「ふれあいまつりくまむら」について

二、2012版村民手帳について

三、球磨村情報通信施設（光ファイバー網）でのテレビ視聴について

・これまでテレビ組合の共同アンテナでテレビを視聴されていた世帯では、共同アンテナから光ファイバーへの切りかえが必要です。切りかえが完了していない場合、テレビ組合で共同アンテナを撤去される際にテレビが映らなくなりますので、ご注意ください。（詳細は、お知らせ版9月号に掲載。）

・切りかえが必要な場合は、総務企画課企画広報係（32-1138）までご連絡ください。

■住民福祉課■

一、窓口業務出張所試行期間の延長について

渡及び神瀬地区多目的集会施設において、窓口業務出張所を4月から9月までの計画として開設しましたが、引き続き10月から翌年3月まで試行期間を延長します。

なお、内容については次のとおりです。

第２回区長会

【開設日】
（毎週金曜日）
渡多目的集会施設
（毎週水曜日）
神瀬多目的集会施設
※祝祭日及び年末年始（12月28日～1月4日）は開設しません。

【利用時間】
・午前9時30分から午前11時30分

【取扱い業務】
・住民票の交付
・印鑑登録証明書の交付
・資産公課証明書の交付
・納税証明書の交付
・課税証明書の交付
・所得証明書の交付
・扶養証明書の交付
・税・保険料の徴収

【取扱いできない業務】
・戸籍関係（届出・交付・附票等）
・印鑑登録
・住民票の異動届出
・パスポート
・国民年金

■産業振興課■

一、棚田応援隊事業について

棚田、迫田等における遊休農地・耕作放棄地の草払いなどによる保全活動を行い、有害獣の生育しにくい環境整備を行い、農業生産活動の持続増進を図ります。

また、併せて国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を発揮できる農地づくりを図るため、地域が協働で行う棚田保全活動への応援隊を派遣します。

【活動内容】
①棚田等の遊休農地や耕作放棄地の草払いによる農地の保全活動。
②草払い後、農作物を作付しない農地への景観作物（ナタネ等）の植えつけ。

【対象農地】
①中山間地域等直接支払制度事業及び農地・水・環境保全向上対策事業を実施していない地域。
②協定により、耕作放棄地等を棚田応援隊と協働で保全する地域。

【事業実施スケジュール】
説明会実施→事業への参加確認→対象農地の確認→地域代表との協定書作成→事業の実施（草払いなど）
※事業は3年間を原則とし継続します。

■建設課■

一、各種工事に伴う通行止め等の規制について

【全面通行止】
・村道馬場線（馬場地内）
〔～平成23年10月31日〕
・村道大槻大岩線（大浦地内）
〔当分の間〕

【時間通行止】
・村道沢見線（吉松地内）
〔～平成23年11月30日〕

■教育委員会■

一、地域公民館活動（紹介）と地域コミュニティづくりについて

球磨村は、平成20年度にスタートした行政区再編に伴い、「暮らしやすく、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現」を目指し、地域公民館づくりに取り組んでいます。

現在まで、５つの地区において地域公民館が設立され、様々な活動が行われています。

地域の実情に応じ、今後とも設立に向けた支援を行います。

また、村内外の地域における活動の紹介等も行っています。なお、先進地視察研修など検討されていましたらお申し出ください。

二、地区公民館施設の建築・改築等に関するアンケート調査の実施について

長い生きするもんだ！笑い溢れる敬老会

５１０名が出席され８会場で賑わう

球磨村では、９月19日から23日までの５日間を「敬老週間」とし、分会単位で村内８会場において敬老会を開催しました。本年度は、昨年度より１歳繰り上げて74歳以上の方が対象で、今後も75歳まで繰り上げる予定です。

式典では、柳詰村長が「皆様の元気なお姿を拝見し、うれしく思います。心からご長寿をお祝い申し上げます。敬老の日は高齢者を敬愛し、長寿を祝い、高齢者福祉についての関心と理解を深め、かつ、高齢者自らが生活向上に意欲を高める日として制定されました。村では、一人でも多くの方に参加していただき、共に出会いを喜び、健康に感謝し、長寿を祝って楽しい一日を過ごしていただきたいと考えて、敬老会を実施しています。村の高齢化率は、35・５％と高い数字でありますが、これからは、どうしても皆さんが元気で、長年培われた知恵とパワーを発揮いただくことが村政を進める上で重要になってまいります。どうか健康に注意をいただき、人生の先輩として私たちをご指導ください。」と祝辞を述べました。

式典後の祝宴では、婦人会や地域の有志が接待をされ、サロンスタッフ、ボランティアや、時には敬老者の賑やかな演出で、笑い溢れる敬老会となりました。

●会場全体の該当者数と出席者数（全体の出席率は４２．０％）

会　場	１分会	２分会	３分会①	３分会②	４分会①	４分会②	５分会	６分会	合　計
該当者	１５６	１９９	７８	７８	１５５	１２３	２１０	２１４	１,２１３
出席者	６８	７２	３６	４８	６６	５５	８６	７９	５１０

各会場のようす

多くの方で賑わう（１分会）

さんがうら音頭披露（５分会）

神瀬保育園児の踊り（６分会）

三味線に合わせ盛り上がる（２分会）

仮装に踊りに大盛況（４分会①）

職員も楽しみました（４分会②）

こがね保育園児から肩もみサービス（３分会①）

笑顔いっぱいで楽しみました（３分会②）

一般会計51，000千円を補正

球磨村議会臨時会

臨時会が、10月13日に召集され、1日間の会期で開催されました。今回の臨時会では、採択2件、平成23年度一般会計補正予算1件、選任同意1件などが提出され、慎重に審議された結果、原案どおり議決されました。

採　択

●ＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）交渉参加反対の意見書の提出について

●郵政改革法案の早期成立を求める意見書の提出について

予　算

●平成23年度球磨村一般会計補正予算について

今回、財団法人熊本県市町村振興協会からのサマージャンボ宝くじ収益金による市町村交付金が決定されたことに伴う予算の補正が行われました。

主な内容は、歳入では、地方交付税で普通交付税に5，304千円、諸収入で「市町村交付税」として、45，696千円を計上。

次に歳出では、土木費で村道渡大槻線防災工事に15，000千円、村道黄檗線防災工事に10，000千円をそれぞれ計上、また、教育費において渡小学校及び一勝地小学校教室へのエアコン設置工事に17，000千円、球磨中学校教室へのエアコン設置工事に9，000千円をそれぞれ追加し、計51，000千円を補正予算として計上し、慎重に審議された結果、原案どおり議決されました。

同　意

●球磨村教育委員会教育委員の選任同意について

その他

●球磨村選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について

臨時会のようす

東海地区へ向け情報発進

第３回 東海カワセミ会

9月24日、名古屋市のキャッスルプラザにて東海カワセミ会の第3回総会が開催されました。

東海カワセミ会は、東海地方在住で球磨村に縁のある仲間の交流の場として平成21年9月に発足され、3年目を迎えた現在では会員数が50名を越え、年々盛り上がっています。

今回は、初めて出席された6名を含む20名が出席され、球磨村からも柳詰村長ら3名が出席しました。

総会では、立野会長から「これからも、さらに会員数が増えるよう会員の皆さんもご協力をお願いします。また、里帰りツアーや近郊への日帰りツアーも計画したい。」と挨拶がありました。その後、柳詰村長から祝辞とともに、球磨村の村政の報告や近況報告があり、議事へ移りました。

議事では、事業及び会計報告のほか、役員改選について協議され、立野会長をはじめ全役員の留任が決定されました。

総会後に開催された懇親会の中では、毎年恒例となっている「球磨村の特産品が当たる抽選会」があり、「梨」や「栗」に人気が集まりました。さらに、今回は抽選会とは別に特産品の販売も行われました。抽選会で当たらなかった特産品を買い求める方や知人のために一人で何品もまとめ買いする方もあり、用意した特産品がすぐに売り切れてしまいました。

今年も楽しいひとときでした

「カワセミ会」の会員を募集しています！

球磨村では、今年8年目となる「東京カワセミ会」、6年目の「関西カワセミ会」、5年目の「九州カワセミ会」、3年目の「東海カワセミ会」のそれぞれの会員の拡大を図り、都市部へのふるさと情報の発信に努めています。会員拡大のため、各地域に在住のご親族や友人の方などがおられましたら、総務企画課企画広報係（☎32-1138）までお知らせください。お知らせいただいた情報は厳重に管理し、目的以外へ使用しないこととしています。

村民の快適な暮らしの環境づくり
行政サービスの向上をめざし

情報通信施設総合落成式

9月30日、球磨村情報通信施設総合落成式が、石の交流館「やまなみ」で行われました。

情報通信施設（光ファイバー網）は、平成22年3月30日に整備工事に着手し、平成23年1月31日に竣工しました。インターネット接続サービスについては、平成23年1月より試験運用を開始し、役場外での窓口出張業務も可能となり、4月より渡多目的集会施設、神瀬多目的集会施設で出張サービスを展開しています。テレビ放送サービスについても、整備工事期間中から試験運用を開始し、平成23年4月1日より正式に運用を開始しました。

また、携帯基地局の整備については、平成22年6月に整備工事に着手し、10月に竣工、翌11月より運用を開始しました。これにより携帯電話不感エリアが解消されました。

なお、これらの総事業費は、9億7127万3800円となっています。

午後11時半からは、行政区の区長、班長、施工業者、携帯電話基地局用地協力者など89人が出席して神事が行われ、情報通信施設の安定した運用とこれからの発展を祈願しました。

玉ぐしを捧げ祈願する栁詰村長

球磨村監査委員に
豊永征介さんが再任

辞令を受ける豊永征介さん

この度、任期満了に伴う球磨村監査委員の選任が行われ、豊永征介さんが球磨村監査委員として再任されました。

豊永さんは、役場職員として長年務められ、その間教育課長、住民福祉課長、総務課長を歴任、定年退職後は球磨村社会福祉協議会の事務局長も務められた方です。

任期は、平成23年9月28日から平成27年9月27日までの4年間となっています。

どうぞよろしくお願いします。

世界の恒久平和と戦没者の冥福を祈り
球磨村三地区合同慰霊祭

祭文を読む浦野実行委員長

10月19日、石の交流館「やまなみ」において三地区戦没者遺族会の合同慰霊祭が、各地区の遺族会、民生委員などが参列し行われました。

浦野千尋実行委員長は「未だ世界各地では、自爆テロや民族間紛争などが続いており、多くの方々が犠牲となっています。世界の恒久平和と御霊のご冥福をお祈りします。」と祭文を読みました。続いて栁詰恒雄村長、栁詰正治村議会議長、松永重宣熊本県遺族会連合会球磨支部長が慰霊の辞を述べました。

その後、導師の読経のなか、参列した遺族の方々が、焼香し手を合わせ、戦没者の冥福を祈りました。

実りの秋を満喫

稲刈り体験交流会

バインダーによる稲刈り体験

10月1日に、日本棚田百選の一つ、「鬼ノ口棚田」の柳詰数安さんの水田で、ＪＡくま主催の稲刈り体験交流会が開催されました。

参加者は、人吉市、八代市、熊本市の水光社組合員で、総勢94名の参加があり、６月に同じ場所で行われた田植え体験交流会に参加された親子が、自分で植えた稲を刈り取りました。

稲刈りは、バインダーと手刈りで行い、参加者は初めて持つ鎌に怪我をしないように慎重に一株ずつ刈取っていました。バインダーは子ども達に人気で、順番待ちができるほど。稲を刈取り紐で結ばれて出てくる稲に驚いていました。

この稲刈りと田植えの体験交流会は、普段食べている米を実際に植えて刈取ることで、米や食のありがたさを実感してもらうことを目的として開催され、参加者は、秋晴れの暑い中、稲を刈り、竿に掛ける作業を汗だくになりながらも楽しみました。

昼食は、ふるさと振興センターでバーベキューと郷土料理が準備され、農作業後の美味しい昼食に舌鼓を打ちました。また、昼食時間では、スタッフも加わり、参加者と農業について交流を交わし、準備された米に関する○×クイズも賑わいを見せました。

昼食後は、一勝地温泉かわせみの温泉に入り、農作業の疲れを癒し、田舎のゆっくりとした時間と米や食のありがたさ実感し、実りの秋を満喫した一日となりました。

通行規制のお知らせ

住民の皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。

三ヶ浦地区簡易水道配水管敷設工事（２工区）
《路 線 名》 村道第二松谷線
【規制期間】平成２３年１０月２４日から
平成２３年１１月９日まで
【規制場所】球磨村大字三ヶ浦字毎床地内
【規制内容】時間通行止め 8:30～17:00
【迂 回 路】村道毎床線にお廻りください。

《路 線 名》 村道第二茂田線
【規制期間】平成２３年１１月２１日から
平成２３年１２月１０日まで
【規制場所】球磨村大字三ヶ浦字毎床地内
【規制内容】時間通行止め
8:30～10:00 10:15～12:00
13:00～15:00 15:15～17:00

（お問合せ先） 球磨村役場 健康衛生課 ☎３２－１１３９

「食欲の秋」秋の味覚勢ぞろい

果実品評会、農林産物品評会開催

果実品評会の審査ようす

果実品評会

9月29日、渡多目的集会施設で、球磨村果実品評会が開催され、生産者から立派に収穫された「梨」15点と「栗」39点が出展されました。

審査は、球磨地域振興局農業普及振興課と、球磨地域農業協同組合下球磨営農センターの職員が務め、「梨」は、糖度や形状などを審査し、「栗」は、比重や大きさ、形状などを審査し、入賞者を決定しました。

【入賞者は次のとおり】

（敬称略）

（梨の部）

「新高」
1等賞　毎床　和博（毎床）
2等賞　有瀬　幸己（毎床）
3等賞　鵜口　義弘（鵜口）

「銀寄」
1等賞　椎屋　哲哉（椎屋）
2等賞　糸原　善行（糸原）
3等賞　大無田義弘（大無田）

「筑波」
1等賞　大無田義弘（大無田）
2等賞　岡　盛雄（岡）
3等賞　椎屋　哲哉（椎屋）

（栗の部）

「利平」
1等賞　糸原　善行（糸原）
2等賞　椎屋　哲哉（椎屋）
3等賞　鵜口　義弘（鵜口）

農林産物品評会

10月13日、球磨村コミュニティセンター「清流館」で行われた農林産物品評会では、「果実」37点、「林産物」9点、「穀類」2点、「野菜」60点、「加工品」25点と、様々な農林物が並びました。

審査は、球磨地域振興局農業普及振興課と、球磨地域農業協同組合下球磨営農センターの職員により、慎重かつ厳正に行われ、「果実」「林産物」「穀類」「野菜」「加工品」の分野に分かれて順位が決定されました。

数多く並んだ農林産物

ピカピカに輝いた柿

【入賞者は次のとおり】

（敬称略）

（果実の部）

「新興」
1等賞　毎床　利夫（毎床）
2等賞　毎床　和博（毎床）
2等賞　川口　新二（大瀬）

「太秋」
3等賞　毎床　利夫（毎床）
3等賞　松谷　恭夫（松谷）

「新高」
3等賞　有瀬　幸己（毎床）

（林産物の部）

「干したけのこ」
1等賞　大無田シヲリ（大無田）
2等賞　山口　マユミ（峯）

「干しぜんまい」
3等賞　地下　克彦（今村）

（穀類の部）

「小豆」
1等賞　大槻　國光（大槻）
2等賞　鵜口　義弘（鵜口）

「夏豆」

（野菜の部）

「しょうが」
1等賞　山口　マユミ（峯）
2等賞　鵜口　義弘（鵜口）

「きゅうり」
2等賞　大槻　國光（大槻）

「からいも」
2等賞　松本　禮藏（松本）

「ねぎ」
3等賞　山口　マユミ（峯）

「かぼちゃ」
3等賞　松舟　喬（山口）

「大根」
3等賞　糸原　絹子（糸原）

「こんにゃくいも」

（加工品の部）

「夏豆味噌」
1等賞　松本　ツヤ子（松本）
2等賞　有瀬　幸子（毎床）

「梅干」
3等賞　山口　マユミ（峯）

「ふきの砂糖煮」

献血にご協力を！

今秋も献血バスによる献血を下記の通り実施します。

献血で集まった血液は手術での輸血のほか肝臓病、腎臓病の治療薬などにも使われます。しかし、人工的につくることも長期保存もできません。つまり、輸血に必要な量を確保するには、みなさまの協力が必要です。

また、献血に協力いただくとあなた自身の健康管理に役に立つ情報を知ることできます。

この機会に献血会場まで足をお運びください。あなたのご協力をお待ちしています。

実施日　**平成２３年 １１月 １８日（金）**

受付時間	場所	対象者
９：００～ １１：３０	球磨村コミュニティーセンター 清流館（役場）	男性：１７歳～６９歳の方 女性：１８歳～６９歳の方 （献血基準有）
１３：００～ １５：３０	JAくま　人吉支所 球磨村店　駐車場	

基　準
- 体重が男女とも５０ｋｇ以上。
- 前回献血から男性は１２週間以上、女性は１６週間以上あいている方。
- ６５歳以上の方は６０～６４歳までに献血の経験がある方。
- その他、治療中の疾患や服用中のお薬によっては、ご本人の安全確保のためご遠慮いただく基準があります。

その他　**献血カード（手帳）をお持ちの方は、当日ご持参ください。**

パソコン等からも熊本県血液センターからの情報を知ることが出来ます。

ＵＲＬ：http://www.bc9.org/

また、本村でも献血専用メールアドレスがあります。献血実施日のお知らせ等を送信しますので登録希望者は下記メールアドレスまで空メールをお送りください。

後日こちらから確認メールを送ります。（メールを受信できるよう設定をお願いします。）

球磨村献血推進協議会　専用メールアドレス　kenketsu@vill.kuma.lg.jp

球磨川歯科医院より　「歯科口腔保健推進に関する法律」が成立・施行されました

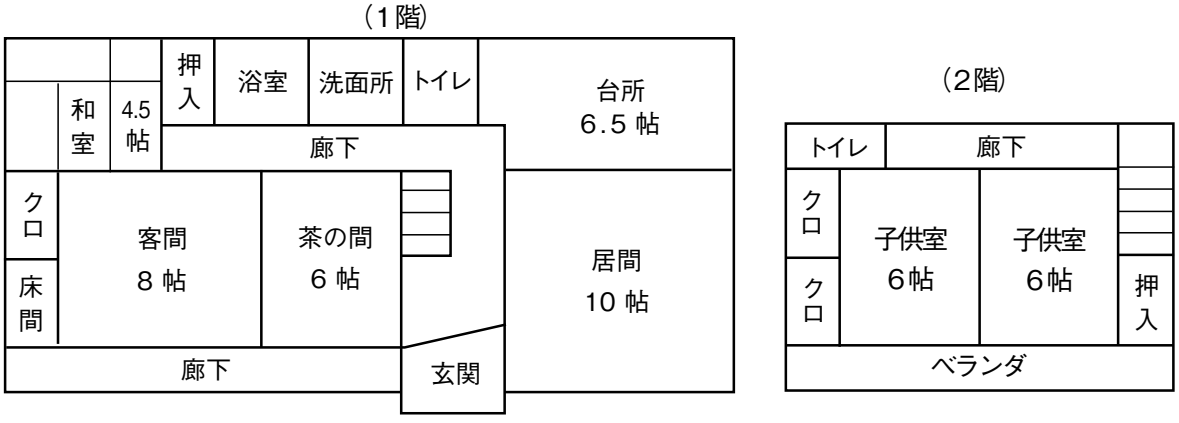
上記法律が８月１０日、公布・施行されました。この法律では、国、地方公共団体、歯科医療従事者および国民に対して歯科口腔保健推進のための責務を定めています。国民の責務として「歯科口腔保健に関する正しい知識を持ち、生涯にわたって日常生活において自ら歯科疾患の予防に向けた取り組みを行うとともに、定期的に歯科に係る検診を受け、歯科口腔保健に努めるものとする。」と歯科検診を定期的に受けることを勧めています。この法律の背景としては、歯が命と直接関わっているとの認識が一般的に未だ薄く、わかりやすく例えると、車や家のリフォームには５０万、１００万円は平気でかけるが、歯の治療代には１万円もかけたくないという人が比較的多いということがあります。

歯、口は全身健康の第１歩、健康長寿につながります。

この機会にお近くの歯科医院の門を叩いてみてはいかがでしょう。

村有住宅入居者を募集します！

若者が安心して子どもを生み育てる環境づくりを推進し、活力ある地域社会づくりのため住宅入居者を募集します。

募集住宅	堤岩戸住宅
所在地	球磨村大字神瀬甲８１４番地１（神瀬熊野座神社入口）
構造	木造２階建
募集戸数	１戸
入居開始	平成２４年１月上旬　（抽選決定後）
募集期間及び申込先	○期　間　平成２３年１１月１日～平成２３年１１月１５日（但し、土曜・日曜・祝祭日は除く） ○申込先　球磨村役場総務企画課（☎３２－１１１１）（ホームページアドレス　www.kumamura.com）
家賃及び敷金	○家賃　３５,０００円／月（公益費を含まない） ○敷金　１０５,０００円（家賃月額の３ヶ月分）
その他	浄化槽使用料が別途 必要となります。（人吉衛生設備管理有限会社に直接払い込みになります。）
入居資格	(1) 村内外居住者を問わない。（村外の場合は、入居と同時に住民登録できる者） (2) 現に同居し、又は同居しようとする親族があること。但し、婚約者（入居日以後３ヶ月以内に結婚できる者）及び内縁関係者の同居者を含む。 (3) 現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。 (4) 国税、地方税の滞納がない者であること。 (5) 入居者又は同居親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第６号に規定する暴力団員でないこと。
申込方法	(1) 役場総務企画課備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、次の書類を添付して提出してください。 ア　市町村発行の平成２２年度住民課税台帳記載事項証明書または入居される全ての方の平成２２年中源泉徴収票の写し イ　入居される全ての方の平成２１年度、平成２２年度納税証明書 ウ　家族構成について証明できる住民票謄本、外国人は外国人登録証明書 エ　内縁関係にある場合は、勤務先の扶養証明書 オ　婚約者は、媒酌予定者又は双方の親の婚約証明書 (2) 申込者は、収入のある世帯主を原則とする。
入居者の決定	(1) 球磨村営住宅入居者審査会を開催し、入居予定者を決定する。 (2) 入居者の決定通知は、本人宛に通知する。 (3) 応募者多数の場合は、審査会で募集目的及び入居資格者に該当する入居予定者の決定があった者のみを公開抽選とする。（１１月下旬予定）
入居説明会	入居者決定後、別途通知する。
間取り	

球磨村文化協会　シリーズ④

押し花サークル

押し花作りは、指先を使いながらつくり上げるため、頭の体操にもなります。

今年の活動では、８月の夏休みに渡小学校（あすなろ教室）に２回ほど参加しました。男の子も女の子も大変上手にでき、喜んでもらえました。

また、ふれあいサロンにも６箇所ほど参加させていただきました。はじめは、目が見えない、手が震えてだめと言っておられましたが、皆さん和気あいあいの雰囲気の中で上手に作り上げることができました。作った作品は先日のふれあいまつりでも展示し、皆様から好評をいただきました。

活動は月に数回、皆様ができる時に行っておりますので、お気軽にご参加ください。

押し花サークル代表

大島　津喜　☎３３－０８４３

陶芸サークル

私たち陶芸サークルは、９月より新規会員も入会され、男性２名、女性５名の計７名で活動しています。

器を作ることは、苦労もありますが作陶に集中し、精神的にもとても良い楽しい時間を過ごすことができます。また、出来上がりの喜びは本人にしか分かりません。

家族や親しい人に、湯飲みやお茶碗を作ってあげることも喜びのひとつです。自分の趣味を持つことの大切さを改めて感じます。毎週金曜日に顔を合わせてのお茶会も、とても楽しいひと時です。

是非一度、見学にお出掛けください。お待ちしております。

陶芸サークル代表

秋山　六郎　☎３３－０７２８

くまむらスマイルスポーツクラブ　第４回

球磨村走ろう会

今回のくまむらスマイルスポーツクラブ紹介は、球磨村走ろう会です。走ろう会は、毎月第２・４日曜日午後５時から６時まで、球磨村総合運動公園で自主・相互トレーニングを行っており、他町村の様々なマラソン大会に出場しています。

１０月１０日の体育の日には、球磨村総合運動公園において「２０１１　６時間耐久リレーマラソン」が開催されました。この大会は、球磨村走ろう会（田代利一会長）が主催し、今年で５回目となりました。１周１Ｋｍのコースを６時間走り、チーム合計の距離を競うリレーマラソンとなっています。５回目となると大会が定着してきて年々多くの参加があり、村内に限らず人吉市・球磨郡内からも多くの参加をいただいています。

今年は、常連チームの球磨工業高校陸上部やスタミナ野郎チームのほかに銀の蔵走友会や球磨村の少年野球チーム球磨Ｆホークスも参加し、１５チーム１３４名が参加しました。

当日は、心地よい秋晴れの中行われ例年より走りやすかったようです。午前９時から出発し、マイペースに走っていくチームもあれば、１周３分ペースで走っているチームもありました。

大会は午後３時に終了し、昨年１１０．５Ｋｍを記録した球磨工業高校陸上部が、今年もさらに記録を更新し１１８．２Ｋｍの新記録を出しまた、また、湯前町から出場したスタミナ野郎チームも１１４．５Ｋｍという好記録を残した大会となりました。

【成績は次のとおり】

チーム名	走行距離	チーム名	走行距離
球磨工業高校陸上部	１１８．２ｋｍ	銀の蔵走友会Ｂ	８５．５ｋｍ
球磨村青年団	８１．５ｋｍ	楽しく走らんといかんばい	６９．８ｋｍ
ＯＹＡＫＵＥＮ２３	９３．０ｋｍ	なんちゃってアスリート	６７．８ｋｍ
釈迦力	６６．４ｋｍ	ファイヤーマン	９９．５ｋｍ
スタミナ野郎	１１４．５ｋｍ	球磨Ｆホークス Ａ	６９．７ｋｍ
スタミナ二郎	８９．６ｋｍ	球磨Ｆホークス Ｂ	６８．３ｋｍ
ＧＯＬＡＺＯ	７０．６ｋｍ	球磨村走ろう会	７０．７ｋｍ
銀の蔵走友会Ａ	１００．２ｋｍ		

（お問合せ先）球磨村教育委員会　☎３２－１１１７

陽だまり

球磨村地域子育て支援センター“陽だまり”
〒 869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763（渡保育園内）
TEL（0966）33 － 0125　FAX（0966）33 － 0173
ホームページ　http://www.kmbb.jp/watari/

球磨村地域子育て支援センター　陽だまり は、月～金の 9:00 ～ 16:00、土曜日は 8:00 ～ 13:00 まで開放しています。陽だまりサロンも月に３～４回やっています。下記の日程をごらんになり、親子でそしてマタニティさんもどうぞお気軽においでください。お待ちしています。

《第 10 回絵本館まつり　絵本作家川端誠の世界を楽しもう》～
笑う門には福来る～　　＝渡保育園＝

渡保育園は保育の柱に子どもの感性を育む絵本の読み聞かせをおこなっています。
子どもたちと保育士の熱い思いが詰まった絵本館ができて、今年で 10 年になります。
毎年、子どもたちに人気の絵本をテーマに取り上げ、絵本館まつりをおこなってきました。
今年は落語の世界を楽しみ、フィナーレでは落語絵本でお馴染みの
川端 誠さんをお招きして絵本ライブを開催します。絵本大好きなお友だちをお誘い合わせのうえ、どうぞ皆さんもおいで下さい。

●第 10 回絵本館まつりフィナーレ日程●
11 月５日（土）８：４５～園児発表
９：１５～川端誠　絵本ライブ（子どもと大人）
９：５０～川端誠　講演会（大人のみ）
１１：２０～お楽しみフィナーレ

＊絵本を購入された方には、サインをしていただけます。＊みんなで『福』カレー（100 円）をいただきます。

3～4､8～9か月 健　診
元気にすくすく
育ってま～す！

《陽だまりサロン》

≪バランスボール≫
球磨村役場
松本健康運動士さん講師

≪渡保育園運動会≫
渡保育園運動会に陽だまり様で参加の方々です。

≪ママ誕生会≫

≪梨パイ作り≫
球磨村産・毎床梨を使って梨パイを作りました。

陽だまりママ手作りのいきなり餃子。みんなに大好評！

「陽だまり」11月行事予定

１日（火）陽だまりサロン
８日（火）陽だまりサロン
１０日（木）3～5、8～9ヶ月健診
１６日（水）　陽だまりサロン
ママ誕生会
２１日（月）陽だまりサロン
２６日（土）りんごの木サークル

笑顔に包まれて

せせらぎでは、9月12日から17日までの間、敬老週間としてお祝い会を開催しました。

デイサービスを利用されている方々に、楽しいひと時を過ごしていただけたらと、この時期に開催しております。

職員も今年はどんな催しをしようかと考え、短い期間でしたが一生懸命練習をしました。また今年は、デイサービス利用者の方や中園節郎さんの歌、小谷チミ子さん・岩見真智子さん・5名のシルバーボランティアさん・6名の球磨中学生さん・3名の子供へルパーの方々の踊りなどこの催しに花を添えていただき、利用者の方々もとても楽しいひとときを過ごされました。

1時間程度の短い時間ではありますが、利用者の方によるカラオケの飛び入りもあり、職員と利用者が一体となった手作りのお祝い会になったと思います。

利用者の方々の元気な笑顔を拝見することができ、楽しいひと時を過ごすことができました。

福祉体験

9月13日から15日までの3日間、球磨中学校3年の男女6人の生徒さんが職場体験活動の一環として、『せせらぎ』で福祉体験活動に従事しました。その期間『せせらぎ』では敬老週間でしたので、それにも参加してくれました。

この3日間の体験を生徒さん全員に、いくつかのアンケートにして答えてもらいました。

※体験学習場所にここを選んだきっかけは?

☆学校から近くて、何回も来たことがあったから。

☆家から近かったし、前にも来たことがあったから。

※3日間体験してみて、どうでしたか?

☆最初は何も分からなく緊張していました。でも、職員の方やお年寄りの方がたくさん声をかけてもらい、とても嬉しかったです。

☆大変だったけど、「ありがとう」と言ってもらえたので、とても嬉しかったし、楽しかったです。

※その3日間の中で、何が一番印象に残りましたか?

☆敬老会でのいろんなことが印象に残りました。

☆入浴介助の大変さ。

※最後に何か感想があったら、教えてください。

☆たくさん学べたし、たくさん経験できたので良かったです。「目配り」「気配り」「心配り」を普通の生活でも生かしていきたいです。

☆3日間、私達にやさしく接してくださって有難うございました。私は、職員の皆さんのおかげで、たくさんの事を学ぶことができました。本当に有難うございました。

☆私は福祉施設では、全てにおいて介助、手助けをしているものだと思っていました。しかし、着替え、その他において「できることはさせて」と言われ、大事なことだと実感しました。

よせられた善意

香典返し

社会福祉協議会へ御遺族の方々から香典返しとして御寄付いただきました。皆様のお気持ちを大切に役立てたいと思います。（9月分）

○山田　敬　様（故　悟　）
○犬童　順子　様（故　秀　則）
○犬童　マリカ　様（故　唯　）
○木村　サダエ　様（故　忠　民）

球磨村青年団活動記録

◆2011 ６時間耐久リレーマラソンに参加

１０月１０日体育の日球磨村青年団は、球磨村の行事である６時間耐久リレーマラソンが球磨村総合運動公園でありましたので参加してきました。昨年は、７９．７ｋｍと８０．０ｋｍを超えきれなかったので今年こそはと誓い心して挑みました。当日は、１０月１０日体育の日であり、この日は必ず晴れるというジンクスどおり晴天でした。はじめのうちは、霧がかかっていましたが、走って時間がたつにつれ晴れてきました。

気合い十分に６時間走り抜きました！

青年団チームは、７名での参加となりました。岩戸団長が先陣をきり走り１周１ｋｍのコースを６時間走りきりました。１周で交代する人もいれば、２～３周走る人もいましたが「みんなでタスキをつなぐぞ」と思いながら、足を止めず走りタスキをつなぎました。

球磨村青年団は、昨年より１．８ｋｍ多い８１．５ｋｍでのゴールでした。目標の８０．０ｋｍ越えを達成し大満足の１１日でした。特に、今年度新入団員の地下翔太君にはたくさんの距離をかせいでもらったのでとても助かりました。特別賞は、多数あり球磨村青年団の中では原さんと応援に来てくれていた相良村青年団の高橋さんが受賞されました。足が、パンパンになりながらも走りぬいたみんなに拍手を送ります。

◆がんばったふれあいまつり

１０月１５、１６日球磨村最大のイベント第３２回球磨村ふれあいまつりに参加してきました。２日間青年団テントでジュース販売や射的コーナーを設けて活動していました。１日目は、小雨で足元悪い中たくさんのお客様に足を運んでいただき感謝感謝でした。はじめのうちは、ジュースも冷えず、ホットドリンクはあまり温まらずどちらもぬるいまま販売してしまったのですが、文句の一言も言わず買っていただきありがとうございました。２日目は晴天で、１日目より多くのお客様に来ていただきました。反省を生かし、ジュースはしっかり冷やして、ホットドリンクは早めに温めていました。晴天のおかげでジュースはたくさん売れました。また射的も好評で、小さい子供から中学生・高校生の子たちにも立ち寄って遊んでもらえうれしかったです。中には、全弾命中させてＡ賞を取ってにっこり笑顔になる子供もいれば、まったくあたらず落ち込む子もいましたが大盛況でした。住民の皆さんの笑顔を見ることで、青年団活動をしていてよかったなと改めて感じました。

名司会の文吾君

のど自慢大会参加者

１５日は、テントでの販売のほかにステージで青年団主催ののど自慢大会を開催しました。これは、５年ぶりの企画で村内外から７人の参加があり、みなさんの自慢の歌を披露してもらいました。トップバッターは、球磨村青年団員の那良昌宏君が歌ってスタートしました。最後の歌い手が終わり集計をされました。審査員には、球磨村出身の歌手相良昇さん、球磨中学校の小川由美先生、副団長の原さんの３名。どの曲も甲乙つけがたい歌声に、審査員のかたがたの頭を悩ませました。結果は、錦町の田代幸介さんが優勝されました。参加していただいた皆様のおかげで、ふれあいまつりの良いスタートが切れました。団員の舟戸文吾君は司会進行をされ会場は大変盛り上がりました。大変お疲れ様でした。

【優　　勝】田代　幸介さん
【２　　位】住吉　幸子さん
【青年団長賞】西門　久信さん

青年団の活動に参加してみませんか？暇なときに「参加してみようかな～。」
という感じで大丈夫です！！他の市町村の方でも誰でも参加できます。
興味をもたれた方アクセス願います。（＼＾ｖ＾／）
（パソコン）http://k-ypa. net/　（携帯電話）http://k- ypa. net/i/

みんなの広場

このスペースは、村民みなさんからお寄せいただいた「川柳」「俳句」「短歌」を掲載します。全部を掲載できない場合もありますのでご了承ください。

【肥後狂句】 兆吉の肥後狂句集より

・**間違うて　そるかる夫婦しとります**
　ひょっとし雷さんが間違わせたキャンプ場の恋かも、以来ずーっと間違いっ放しとはめでたい限りだ。
・**俺ァ食わん　ヒヨコかる育てたつばな**
　戦中戦後は「一杯ァいきまっしゅ、ニワトリなっとひねりますタイ」も平気だったが今はそうはいかぬ。環境は人を変えるようだ。

（山岳）

【川柳】（数多く寄せられましたがその中から掲載）

・頭下げ　黄金色の　棚田かな
・老の春　紅色が　馴染とき
・敬朗や　一輪くれた　孫娘

（上村　義喜）

・梨食べて　栗ほおばって　球磨の秋
・角隠し　もう一度妻に　かぶせたい
・接待の　豆が美しい　観音寺

（カヅ子）

【短歌】（数多く寄せられましたがその中から掲載）

・そばに居て　過ごしていたき　人達が
　この地であまた　できた幸せ
・縁側を　ぐるりと開ければ　朝霧が
　金木犀（きんもくせい）の　香（か）と入り来る

（犬童　幸子）

掲載原稿は、毎月10日までに、役場総務企画課へ提出ください。

（お詫びと訂正）
広報くまむら9月号掲載の川柳で誤記がありましたので、訂正し改めて掲載させていただきます。申し訳ありませんでした。
・蜩（ひぐらし）が　菅菅（かんかん）と　鳴きおわり

11月の行事予定

（変更になる場合もあります）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ●窓口出張業務（9:30～11:30 神多）	3 文化の日 ●一勝地阿蘇神社奉納剣道大会	4 ●窓口出張業務（9:30～11:30 渡多）	5 ●九州カワセミ会
6 ●たかおと運動会 ●やまびこ運動会 ●一勝地阿蘇神社奉納ソフトボール大会 ●一勝地婦人会ソフトミニバレー大会 ●2区グラウンドゴルフ大会	7	8	9 ●窓口出張業務（9:30～11:30 神多）	10 ●区長文書 ●3か月、8か月児健診（13:00～渡多）	11 ●窓口出張業務（9:30～11:30 渡多）	12 ●球磨村弓道大会
13 ●球磨郡文化協会交流会〔さんがうら〕 ●第4分会グラウンドゴルフ大会	14	15	16 ●窓口出張業務（9:30～11:30 神多）	17	18 ●窓口出張業務（9:30～11:30 渡多）	19
20 ●郷土芸能伝承発表会（球中）	21	22	23 勤労感謝の日 ●人吉街道ふれあいウォーク	24	25 ●窓口出張業務（9:30 ～ 11:30 神多） ●区長文書	26
27 ●村内小学校学習発表会	28	29	30 ●窓口出張業務（9:30～11:30 神多）			

※〔清流館〕＝球磨村コミュニティセンター清流館、〔渡多〕＝渡多目的集会施設、〔神多〕＝神瀬多目的集会施設、〔やまなみ〕＝石の交流館「やまなみ」
〔かわせみ〕＝一勝地温泉かわせみ、〔渡小〕＝渡小学校、〔一小〕＝一勝地小学校、〔球中〕＝球磨中学校、〔運公〕＝総合運動公園
〔さんがうら〕＝田舎の体験交流館「さんがうら」

かわせみグラウンドゴルフ場がオープンしました

１０月１日、かわせみグラウンドゴルフ場のオープンセレモニーが行われました。

オープニングに併せて、水俣市から『下見に行こう会』の２５名のみなさんも集まりオープンを祝いました。

このグラウンンゴルフ場は元々雑種地の棚田を改良して造られたもので、芝も張られ、これからもっと緑がまぶしいグラウンドゴルフ場になることと思います。

セレモニーの後は、真新しいグラウンドゴルフ場での初打ちも行われ、秋晴れの中大変賑わいました。

秋晴れのもとプレー

「とくする商品券」を販売します

球磨村商工会では、２割お得な「とくする商品券」を販売します。

１０，０００円の商品券を購入すると、１２，０００円分の買い物ができます。１世帯当たり１００，０００円（１０セット）まで購入でき、村内の事業所のみの使用となります。販売期間は、１１月１日から１月３１日までです。

詳細については下記のとおりです。

特　　典　商品券の単位は１，０００円とし、１２枚綴りを１セットとして１０，０００円で販売します。

販売期間　平成２３年１１月１日から平成２４年１月３１日まで（売り切れ次第終了）

販売場所　球磨村商工会、（有）久米鮮魚店、川野商店、ストアきくたけ、（資）愛甲商店、木屋商店、大岩石油ガス店、上原商店、ＪＡくま球磨村店、（有）日當産業、球磨村観光案内所、一勝地温泉かわせみ、球磨村森林組合、

利用期間　**平成２１年１１月１日から平成２４年２月２９日まで（期間外の払い戻しは致しません）**

利用可能な事業所　球磨村商工会会員の事業所、一勝地温泉かわせみ、球磨村森林組合、JA くま球磨村店

※利用できる事業所には、取扱店シールが貼ってあります。

（お問合せ先）球磨村商工会☎０９６６－２５－６６６０　球磨村役場　産業振興課☎０９６６－３４－１１１４

球磨村診療所より　１１月３日（水）は、通常どおり診療いたします。

戸籍の窓

9月届出分
（敬称略）

ご結婚おめでとう

出身地	氏名
池下	舟成　恭平
大岩	大岩　加奈

寿

お誕生おめでとう

地区	保護者	氏名
高沢	伸介	高沢　帆空斗（ほくと）

お悔やみ申し上げます

地区	年齢	氏名
舟戸	90才	舟戸　實人
岳本	83才	犬童　唯
浦野	85才	浦野　アヤ
舟戸	89才	木村　忠民
堤岩戸	63才	堤　寛

人口・世帯の動き

	10月1日現在	前月比	前年同月比
世帯数(戸)	1,638	0	4
人　口(人)	4,470	△ 4	△ 81
男　(人)	2,117	△ 4	△ 49
女　(人)	2,353	0	△ 32

（♻この用紙は再生紙を使用しています。）

編集後記

実りの秋を迎え、食べ物がおいしい季節になってきました。村内各地で稲刈りも行われ、車窓から稲のかかった風景をみると、秋の訪れとともに心地よさも感じられます。

先日開催されたふれあいまつりでは、カメラ片手に歩き回っていましたが、撮った写真をみてみると、まだまだいい写真は撮れてないなと、つくづく思った次第です。

これからの季節、村内各地でイベントが多く開催されます。私もカメラ片手に取材におじゃましますのでよろしくお願いします。また、広報紙に載せきれなかった写真は、球磨村のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

（祐）